

デジタルヘルスケア開発・導入加速化事業
事後評価結果

1. 補助事業課題名 : 手術支援 AI による臨床現場の課題に対する改善効果の
定量化・経済価値分析
2. 補助事業代表者氏名（所属） : 小林 直（アナウト株式会社）

<評価コメント>

手術支援 AI である EUREKA α の臨床での有用性、定量的な経済価値を明確にすべく、胃がん、大腸がんを対象とした前向臨床研究を実施した。その結果、本 AI SaMD の使用による手術時間の短縮、手術の安全性の確保、医師の負荷軽減などの所期の成果を得た点は高く評価できる。

以上